

令和3年度 社団法人  
岐阜県臨床検査技師会 精度管理報告会

# 各研究班精度管理調査結果報告

---

臨床生理部門  
今吉 由美（大垣市民病院）



## 本年度の参加施設数

心電図	33
心臓超音波	29
血管超音波	19
腹部超音波	
腹部	17
表在(甲状腺)	18
表在(乳腺)	15
神経生理	
脳波	21
神経伝導	19

総数 33施設

## 本年度の設問数

心電図	4
心臓超音波	4
血管超音波	1
腹部超音波	4
腹部	2
表在その他	2
神経生理	4
脳波	2
神経伝導	2

※評価対象外：無し

## 各部門 精度管理調査結果報告(生理検査)

- ✓ 1次評価公開後, C・D評価施設対象に再入力期間を設けた.
- ✓ 2次評価の参加意思確認を行い, 参加施設には「是正報告書」の提出依頼.
- ✓ 2次評価希望施設 ; 19施設中19施設(100%)  
是正報告書提出→19施設(100%)

### 2次評価参加施設数/全施設

分野	設問1	設問2	設問3	設問4
心電図	2/33	—	1/33	3/33
心臓超音波	—	3/29	4/29	—
血管超音波	—	—	—	—
腹部超音波	—	5/17 (29%)	1/18	—
神経生理	3/21	—	3/19	10/19 (53%)

設問別評価結果と正解率(心電図検査) 参加数33

		評価A	評価B	評価C	評価D	正解率
設問1	1次	31	0	2(2)	0	93.9%
	2次	33	0	0	0	100%
設問2	1次	33	0	0	0	100%
	2次	33	0	0	0	100%
設問3	1次	32	0	1(1)	0	97.0%
	2次	33	0	0	0	100%
設問4	1次	30	0	3(3)	0	90.9%
	2次	33	0	0	0	100%

※カッコ内は2次評価参加数

# 各部門 精度管理調査結果報告(生理検査)

## 設問別評価結果と正解率(心臓超音波検査) 参加数29

		評価A	評価B	評価C	評価D	正解率
設問1	1次	29	0	0	0	100%
	2次	29	0	0	0	100%
設問2	1次	26	0	3(3)	0	89.7%
	2次	29	0	0	0	100%
設問3	1次	25	0	4(4)	0	86.2%
	2次	28	0	0	1	96.6%
設問4	1次	29	0	0	0	100%
	2次	29	0	0	0	100%

※カッコ内は2次評価参加数

設問別評価結果と正解率(血管超音波検査) 参加数19

		評価A	評価B	評価C	評価D	正解率
設問1	1次	19	0	0	0	100%
	2次	19	0	0	0	100%

※カッコ内は2次評価参加数

## 各部門 精度管理調査結果報告(生理検査)

### 設問別評価結果と正解率(腹部/表在超音波検査) 参加数15~18

		評価A	評価B	評価C	評価D	正解率
設問1 (腹部)	1次	17	0	0	0	100%
	2次	17	0	0	0	100%
設問2 (腹部)	1次	12	0	5(5)	0	70.6%
	2次	16	0	0	1	94.1%
設問3 (表在)	1次	17	0	1(1)	0	94.4%
	2次	18	0	0	0	100%
設問4 (表在)	1次	15	0	0	0	100%
	2次	15	0	0	0	100%

※カッコ内は2次評価参加数

## 各部門 精度管理調査結果報告(生理検査)

### 設問別評価結果と正解率(腹部/表在超音波検査) 参加数15~18

		評価A	評価B	評価C	評価D	正解率
設問1 (腹部)	1次	17	0	0	0	100%
	2次	17	0	0	0	100%
設問2 (腹部)	1次	12	0	5(5)	0	70.6%
	2次	16	0	0		94.1%
設問4 (表在)	1次	15	0	0	0	100%
	2次	15	0	0	0	100%

「回答入力画面」の回答選択肢に誤りがあり「実施の手引き：設問集」との不整合が生じた。指摘を受け各施設へその旨を電話連絡し、1次サーベイ入力期限を延長した。

※カッコ内は2次評価参加数



## 腹部/表在超音波検査 設問2

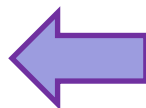
70歳代 男性

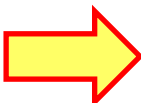
血便を主訴に来院. 右下腹部に圧痛有り. 下部消化管出血の疑いとしてスクリーニングで腹部超音波検査を施行した.

以下のうち最も当てはまる組み合わせはどれか.

- a. 大腸癌が疑われる
- b. 腹水の貯留を認める
- c. 膿瘍が疑われる
- d. 小腸の重積像を認める
- e. 腸間膜リンパ節の腫大を認める

1. a, b    2. a, e    3. b, c    4. c, d    5. d, e

 (誤)入力画面

(正)手引書: 設問集 

以下のうち適切な読影の組み合わせはどれか.

- a. 下腹部に大腸癌を認める
- b. 下腹部に腹水の貯留を認める
- c. 下腹部に乏血性の腫瘤を認める
- d. 下腹部に小腸の重積像を認める
- e. 下腹部に腸間膜リンパ節の腫大を認める

1. a, b    2. a, e    3. b, c    4. **b, d**    5. d, e

## 各部門 精度管理調査結果報告(生理検査)

### 設問別評価結果と正解率(神経生理検査) 参加数19~21

		評価A	評価B	評価C	評価D	正解率
設問1 (脳波)	1次	18	0	3(3)	0	85.7%
	2次	21	0	0	0	100%
設問2 (脳波)	1次	21	0	0	0	100%
	2次	21	0	0	0	100%
設問3 (神経伝導)	1次	16	0	3(3)	0	84.2%
	2次	19	0	0	0	100%
設問4 (神経伝導)	1次	9	0	10(10)	0	47.4%
	2次	17	0	0	2	89.5%

※カッコ内は2次評価参加数

## 各部門 精度管理調査結果報告(生理検査)

### 設問別評価結果と正解率(神経生理検査) 参加数19~21

		評価A	評価B	評価C	評価D	正解率
設問1 (脳波)	1次	18	0	3(3)	0	85.7%
	2次	21	0	0	0	100%
設問2 (脳波)	1次	21	0	0	0	100%
	2次	21	0	0	0	100%
設問3 (神経伝導)	1次	1	0	0	0	2%
	2次	19	0	0	0	100%
設問4 (神経伝導)	1次	9	0	10(10)	0	47.4%
	2次	17	0	0	2	89.5%

2次サーベイで正解率が改善したこともふまえ、設問を再検討し、不適切問題とはしないとの判断に至った。

※カッコ内は2次評価参加数

### 設問4

69歳男性. 3か月前から左下肢疼痛, しびれ, 動きにくさを認めたため受診. 受診時, 左下垂足. 既往歴として10年前に直腸癌の術後である.

波形提示をしていない, 右脛骨神経, 右腓腹神経は基準値範囲内であった. 神経伝導検査の結果から疑われるものはどれか.

- 1.右腓骨神経障害
- 2.左腓骨神経 絞扼性神経障害(腓骨頭部)
- 3.左腓骨神経 絞扼性神経障害(前足根管部)
- 4.左脛骨神経 絞扼性神経障害(足根管部)
- 5.左坐骨神経障害

正解; 5

解説については生理部門研修会にて昨年12月に報告会を開催済みです.  
総括集を参照してください.

## 各部門 精度管理調査結果報告(生理検査)

### 令和3年度生理部門フォトサーベイ正解率(%)

		心電図	心臓超音波	血管超音波	腹部超音波	神経生理
設問1	1次	93.9	100	100	100	85.7
	2次	100	100	100	100	100
設問2	1次	100	89.7	—	70.6	100
	2次	100	100	—	94.1	100
設問3	1次	97.0	86.2	—	94.4	84.2
	2次	100	96.6	—	100	100
設問4	1次	90.9	100	—	100	47.4
	2次	100	100	—	100	89.5
平均	1次	95.5	94.0	100	91.3	79.3
	2次	100	99.2	100	98.5	97.4

## 各部門 精度管理調査結果報告(生理検査)

### 過去5年間の生理部門フォトサーベイ正解率(平均値%)

年度		心電図	心臓超音波	血管超音波	腹部超音波	神経生理
平成29	1次	91.7	84.5	82.8	89.3	96.9
	2次	98.5	96.6	97.5	98.2	100
平成30	1次	68.2	91.7	100	78.6	95.0
	2次	91.7	99.1	100	96.9	100
令和元	1次	90.2	97.3	85.7	93.2	82.4
	2次	96.2	99.1	100	100	96.5
令和2	1次	96.7	97.1	93.8	78.2	97.6
	2次	99.2	98.1	100	92.8	100
令和3	1次	95.5	94.0	100	91.3	79.3
	2次	100	99.2	100	98.5	97.4

平成27年度以降は再入力期間を設定

## 各部門 精度管理調査結果報告(生理検査)

### 過去5年間の生理部門フォトサーベイ正解率(平均値%)

年度		心電図	心臓超音波	血管超音波	腹部超音波	神経生理
平成29	1次	91.7	84.5	82.8	89.3	96.9
	2次	98.5	96.6	97.5	98.2	100
平成30	1次	68.2	91.7	100	78.6	95.0
	2次	91.7	99.1	100	96.9	100
令和元		2次評価後の結果, 例年と比較しても遜色なしと考える.				82.4
						96.5
令和2	1次	96.7	97.1	93.8	78.2	97.6
	2次	99.2	98.1	100	92.8	100
令和3	1次	95.5	94.0	100	91.3	79.3
	2次	100	99.2	100	98.5	97.4

平成27年度以降は再入力期間を設定

## 心臓超音波 動画閲覧状況アンケート

➤ 回答施設 ; 13施設(45%)

『問題なく表示された』 …… 8施設(61.5%)

『表示されなかったのでダウンロードしてから閲覧した』 …… 4施設(30.1%)

閲覧不可の施設はなかったが、いくつかの施設からは閲覧についての問い合わせをいただいた。

動画ファイル再生に関するトラブル回避のため、来年度に向けて動画ファイルのアップロード方法について見直しを行う。





## 課題

- ① 設問の設定について
  - ・内容(疾患鑑別・検査条件等)や難易度
  - ・呼吸機能検査のサーベイ実施
- ② 是正報告書の記載方法について(昨年度より改善傾向あり)
  - ・「原因の特定」には
    - 「〇〇の所見を△△と解釈をしたから誤りであった」
    - 「□□の所見を見落とした」 など
  - ・「是正処置内容」には, 原因に対して行った対処方法を記載
  - ・「経験不足」や「勉強不足」というのは「原因」ではありません